

おおの 社協だより

第204号
企画・編集・発行
社会福祉法人
大野市社会福祉協議会
大野市ボランティアセンター
大野市共同募金委員会
大野市天神町1-19
☎65-8773
☎66-1111(4104)
印刷・㈱松浦印刷所

世代間交流で 昔遊びに挑戦!



平成30年 元旦



上庄地区社会福祉協議会(清水文子会長)は、12月11日に上庄保育園児との世代間交流を行いました。

この事業は、地区の子どもと地区社協の役員が交流することで、地域の文化を継承し、ふれあいの輪を広げることが目的に開催しており、この日は、地区社協役員6人、上庄保育園児34人の合計40人が参加。

午前中は、保育士の指導のもと、歌やお遊戯でふれあい、また、それぞれが協力し、羽子板作りとコマ作りの昔遊びに挑戦。出来上がった羽子板とコマで早速遊ぶ様子が見られました。

その後、もちつきを一緒に楽しみ、地区社協役員が作ったあんこもちやきなこもちをみんなで舌つづみ。ほとんどの園児がおかわりをしていました。



この社協だよりは赤い羽根共同募金の配分金を活用して発行しています。

市民の期待に応える 福祉のまちを目指して



社会福祉法人
大野市社会福祉協議会

会長 金森 閔治

より一層進められたと認識しているところであります。

新年あけましておめでとうございます。皆さまには、ご健勝で新年をお迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。

旧年中は、大野市社会福祉協議会の運営ならびに事業活動に對しまして、多大のご支援、ご協力を賜り、衷心より厚くお礼を申し上げます。

さて、昨年は、九州北部豪雨や北朝鮮のミサイル問題など暗いニュースもありましたが、秋篠宮家眞子さまのご婚約が発表されるなど明るい話題も多かったです。

そつした中、大野市におきましては、少子高齢化社会に対応した地域福祉推進の取り組みとして、地域での見守りや支え合いといった「共助」への活動が

大野市社会福祉協議会では、第四次地域福祉活動計画に掲げる「結の心でつながる福祉のまち」づくりに取り組んでおりますが、その原動力は、皆さま方の「やさしさ」と「思いやり」に基づき、地域のみんが支え合う「地域力」や「近助力」であります。

大野市社会福祉協議会は、「みんなが住み慣れた地域で生き生きと暮らしていくことができる地域社会」を目指し、全力で事業を展開してまいりる所存であります。

今後とも市民の皆さまの期待に応えられるよう、役職員一同、一丸となって取り組んでまいりますので、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

多くの善意に 心から感謝申し上げます



大野市共同募金委員会

会長 安間 勝也

の共同募金と歳末たすけあい募金運動に温かいご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

あけましておめでとうございます。大野市共同募金委員会より謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

皆さまには、毎年、赤い羽根

昨年10月から、区長さまをはじめ、民生・児童委員の皆さま、ご賛同をいただきました事業所の方々、そして街頭募金活動に取り組んでいただきました各種団体の皆さまなど、多くの方々に多大なご理解とご協力と

賜り、募金活動を展開することができ、多くの善意の募金をいただくことができました。ここに重ねてお礼申し上げます。皆さまからいただいたこれらの尊い募金は、社会福祉協議会が進めています地域福祉の推進や民間の社会福祉事業などに配分されて活用されることになっています。この募金が、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組み仕組みとして、また、皆さまのやさしさと思いやりを届ける運動として、より一層地域に見える募金となるよう心がけてまいりますので、本年もご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

赤い羽根共同募金の 実績中間報告

皆さまにご協力いただいています
赤い羽根共同募金の実績中間報告です。
ご協力ありがとうございます。

(平成29年12月12日現在)

募金方法	一般募金	歳末募金
戸別募金	4,156,500	692,000
街頭募金	190,312	84,540
法人募金	1,093,000	
学校募金	12,629	0
職域募金	135,990	
イベント募金	254,700	
個人募金	14,000	0
その他の募金	94,725	16,369
合計	5,951,856	792,909
目標額	6,700,000	1,170,000



2会場で共同募金PR活動

和泉小学校児童も共同募金PR活動に協力



10月21日・22日の二日間、わたって、越前おおの産業と食彩フェアの会場で、また、翌週の10月28日・29日には九頭竜紅葉まつりの会場で、共同募金PR活動を行いました。

2会場共に、雨模様のあいにくの天気でしたが、たくさんの方が、募金に協力してくださいました。

また、九頭竜紅葉まつりの初日には、和泉小学校の児童が、穴馬かぶらを持って元気よく募



越前おおの産業と食彩フェアでの様子



和泉小学校児童も共同募金をPR

金活動をしてくれました。多くのご協力・ご厚意に感謝申し上げます。



九頭竜紅葉まつりでの様子

小浜市共同募金活動について学ぶ

大野市共同募金委員会が先進地視察研修

大野市共同募金委員会は11月6日に、先進地視察研修として小浜市共同募金委員会を訪問しました。共同募金で障害児の夢を叶

たプロセスを絵本にした「絵本プロジェクト」や鯖のへしごづくりで一般就労を目指す活動など小浜市での取り組みについて事務局から説明を受けました。その後、意見交換会が行われ、お互いの共同募金活動の取り組みや、募金の集め方など、様々な意見が飛び交い、あらためて共同募金の大切さを知る有意義な研修、意見交換会となりました。

「かたらの会」を開催

「ひとり暮らし高齢者のつどい」を開催

10月14日に、ひとり暮らし高齢者につどいの場を提供することにより、参加者同士の交流の



奥越明成高校の生徒もお手伝い

輪をひろげるとともに、孤立を防ぐことを目的として、ひとり暮らし高齢者のつどい「かたらの会」を行いました。当日は、参加者137人とボランティア22人が参加。

金森関治大野市社会福祉協議会会長のあいさつ後、JATEラール越前女性部大野南支店上庄女性部有志「へんねま一座」に



へんねま一座の寸劇



活発な意見が飛び交いました

よる寸劇「ウラウラ詐欺なんてそつなるの!」を観劇。オレオレ詐欺防止の舞台で、ユーモアあふれる姿に笑いが起きました。宮本真由美氏の健康体操の後、昼食時には、毎年恒例のおろしそばを堪能。その後、「キートス」の演奏会が行われ、ヴァイオリンとファゴットの演奏で音色を楽しんだ参加者らは、充実した一日を送りました。



キートスの演奏会の様子

大野市社会福祉大会開催

社会福祉貢献

2団体・14人を表彰

9月23日、多田記念大野有終会館多目的ホールで、平成29年度大野市社会福祉大会が行われ、市民約600人が参加。

最初に式典が行われ、国歌斉唱、物故者への黙祷の後、奥越明成高校ボランティア部副部長の山下瑠唯さんの先導のもと、来場者全員で大野市民憲章と大野市教育理念を唱和しました。

続いて、金森閑治大野市社会福祉協議会会長及び岡田高大大野市長があいさつを行いました。その後、長年地域の福祉向上にご尽力されたボランティア功労者(1団体)・地域福祉推進功



金森大野市社会福祉協議会会長の挨拶



要約筆者も活躍

とあります。

大野市社会福祉協議会
会長表彰 (順不同・敬称略)

【ボランティア功労者】
絵手紙ひよっこくらぶ

【地域福祉推進功労者】
梅澤 伴子
表 秀信

労者(11人)の各表彰と、金品寄付の感謝状贈呈(3人・1団体)が行われ、山崎利昭大野市議会議長と山岸猛夫福井県議会議員、伊藤靖朗福井県社会福祉協議会副会長から来賓祝辞をいただきました。

式典に続いて、ゴルゴ松本氏の記念講演が行われ、ユーモアあふれるトークに会場は笑いが絶えませんでした。

表彰等の受賞者、団体は次の



表彰の様子



ゴルゴ松本氏の基調講演

有終南小学校がエコキャップ・リングブル共同募金を寄付

有終南小学校(遠藤洋子校長)は、ボランティア委員会活動の一環としてエコキャップ・リングブルの収集と共同募金活動を行い、このほど大野市社会福祉協議会と大野市共同募金委員会へ寄付しました。

エコキャップ・リングブルは今年4月から学校全体で集めたもので、その量はごみ袋25袋にもなりました。

大野市社会福祉協議会では、いただいたエコキャップはエコキャップ推進協会を通じて様々な社会貢献活動に役立て、リングブルは再生資源として売却し、

- 【感謝状贈呈】
- 宇野 主税
 - J A テラール 越前女性部
 - 中森 紀子
 - 前田 房子
 - 小山 良一
 - 小松 光男
 - 坂本 次義
 - 杉本 マリ子
 - 竹内 喜代子
 - 谷口 和江
 - 中村 直美
 - 前田 五百里
 - 前田 ユミ子

その益を地域福祉の推進に役立てていきます。



● ボランティア活動ネットワーク ●

● グループ紹介 ●

▼ 点訳ボランティア てんてん

- ・メンバー数 10人
- ・活動内容
 - 視覚障害者の方への点字ボランティア
 - 学校での点字体験学習サポート
- ・主な活動場所
ボランティアセンター及び
会員自宅でパソコンでの点訳作業
- ・活動日
毎月第2木曜日 9:00~12:00

市民へのメッセージ

一緒にボランティア活動をしてくださる方を募集しています。



傾聴ボランティア養成講座の様子

▼ 話し相手ボランティア よつば

- ・メンバー数 23人
- ・活動始期 平成21年8月
- ・活動頻度 月4回
- ・活動時間 1時間/回
- ・主な活動場所 4か所の介護施設
- ・設立のきっかけ

平成20年2月に開催された養成講座修了者で市内施設見学を経て会を結成し、8月より活動開始。

活動内容

市内4か所の施設ごとに活動日を決めて施設を訪問し、1時間利用者さんの話し合相手をしてもらっています。利用者さんの状況・状態などにより、利用者さんと一緒に歌ったり、本を見たりしています。

市民へのメッセージ

人生の先輩からお話を聞かせていただき元気と勇気をいただいています。人とお話することで気持ちが晴れてきます。皆さんにお会いし、楽しいひと時を一緒に過ごしたいと思っています。

大野市ボランティア活動ネットワークが先進地視察



郡上市ボランティアセンターでの研修

大野市ボランティア活動ネットワーク(藤堂朱実代表)は、

10月19日、郡上市ボランティアセンターにおいて先進地視察研修を実施しました。
郡上市ボランティアセンターの設立は、平成27年度と大野市と比べると遅く発足したのですが、登録団体や個人の数は郡上市の方が多く、また各種研修を行っていることなど学ぶことも多く、参加した委員から多くの質問が飛び交いました。
今回は、大野市ボランティア活動ネットワークから15人の参加があり、この研修を通じて、大野市ボランティアセンターの円滑な運営に反映していきます。

福井県ボランティア作文コンクールで

奥村氏の作品が入賞

福井県社会福祉大会で表彰

福井県ボランティアセンターは、県民のボランティア活動の一層の推進を図るため、「つながれボランティアの輪」推進運動を実施しています。

その運動の一環として行われる「福井県ボランティア作文コンクール」は、県民が普段のボランティア活動や「サマーボランティア体験」の活動を通じて気づいたことや考えたことの振り返りを行い、ボランティア活動の意義や価値を共有することを目的としています。

本年度は「ボランティア活動の経験から得たこと・感じたこと」ボランティアについての自分の思い・考えていること」をテーマとして募集が行われ、厳正な選考の結果、最優秀賞4人、優秀賞4人、入選16人、学校賞2校を決定し、一般の部で、大野市の奥村直子氏の作品が入選しました。

奥村直子氏の作品は大野市社会福祉協議会のホームページで見ることができます。

かわいいダンスに頬ゆるむ

あかね保育園児が 天神デイサービスセンターを訪問



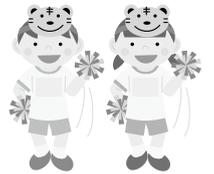
女の子のダンス



男の子のダンス



園児とふれあい



天神デイサービスセンター「結の郷」にあかね保育園園児が慰問に訪れました。

この訪問は、総務省が定めた人権週間(12月4日~10日)の事業の一環として行われ、あかね保育園長児19人が来訪。

最初に、男の子のダンス・女の子のダンスをそれぞれ披露し、利用者はかわいい訪問者に見じりを下げていました。

ダンスの後は、園児たちが利用者のもとへ行き、指遊びなどをして楽しみ、利用者は孫やひ孫のような園児たちと充実した時間を過ごしました。

大野地区福祉講演会

本気で「人生を変えたい」その想いをカタチにする
勇気づけのLGBT(性的マイノリティ)講演家

澤岬良心氏 講演会

たく し りょう と

講演テーマ

ありのままを 受け入れてくれて ありがとう



—— ぼくは、生まれたときは「女の子」でした。

GID(性同一性障害)という悩みを抱えながら「ありのままの自分」を探し続け、その半生を赤裸々に語ります。これは、ぼくが「ぼく」という人生を生き始めた物語。興味本位で講演会に来てくれた人も、そうじゃない人も、ぼくの思いがあなたに届くと信じて。あなたは、本当はどう生きたい？ 人と違う自分を「肯定」する、前向きに生きるヒントが詰まった90分。

平成30年

2/24(土) 10:00開演

(9:30開場)

会場 学びの里めいりん ランチルーム

大野市城町9番1号

入場無料 (事前申し込み不要)

主催：大野地区社会福祉協議会

共催：大野地区福祉委員会

お問い合わせ先：学びの里めいりん TEL.0779-66-2828

澤岬良心(たくしりょうと)プロフィール

1981年、沖縄県那覇市生まれ。沖縄県内で初めて顔と名前を公表して活動を始めたトランスジェンダー当事者。「一般社団法人gaid.jp日本性同一性障害と共に生きる人々の会」の沖縄支部を設立。トランスジェンダーの認知を社会に広げるとともに、自身の生き方を通して人の可能性を広げるために10年以上活動を続ける。株式会社チームフロコルーチ養成スクール伝統の14期でコーチングを学び、現在は行動イノベーションの専門家として性同一性障害を通して学んだ「幸せを感じる心」を伝えている。

「僕は、自分の生きたい人生を生きることができた。」(ロマックス)

1・・・レズビアン(Lesbian 女性同性愛者)
G・・・ゲイ(Gay 男性同性愛者)
B・・・バイセクシュアル(Bisexual 両性愛者)
T・・・トランスジェンダー(Transgender 身体的性別と性別一致しない)

あっ宝んどでリフレッシュ!



～家族介護教室開催～

大野市社会福祉協議会在宅介護支援センターでは、地域の高齢者やその家族からの相談に応じるとともに、必要な保健・福祉サービスが受けられるよう調整するなど、地域における在宅介護の支援を行っています。

その事業の一つとして、高齢者を介護されている家族の身体的、精神的負担の軽減を図るとともに、要介護高齢者の在宅生活の継続と向上を図るために、

第3回家族介護教室を11月2日(土)あっ宝んどで開催しました。

最初に、(株)メディベックの古市福祉用具専門相談員から福祉用具の種類や説明を受け、実際に最新の福祉用具に触れました。

その後、入浴や食事を済ませた後、お互いの情報交換や、介護相談等を行い充実した一日を送りました。

あなたの暮らしの “あんしん”をお手伝いします

日常生活自立支援事業ってどんな事業なの??

毎日の暮らしのなかにはいろいろな不安や疑問、判断に迷ってしまうことがたくさんあります。このような場合に、日常生活自立支援事業は、福祉サービスの利用手続きや、金銭管理のお手伝いをして、住みなれた地域で安心して生活が送れるようサポートします。現在42の方が利用しています。

Q どんな人が利用できるの??

A 認知症高齢者・知的障害者・精神障害者など判断能力が不十分な方、自分ひとりで契約などの判断をすることが不安な方、お金の管理に困っている方などが利用できます。

※施設や病院に入所、入院した場合でも利用できます

福祉サービスを使いたいが、
どうすればいいか
わからない方

書類がくるけど、
どう手続きしたらいいか
わからない方

最近物忘れが多くて
預金通帳をどこへ保管したか
わからなくなる方

計画的にお金を
使いたいけど、
いつも迷ってしまう方



Q どんなサービスがあるの??

A 福祉サービス利用の申し込み、契約手続き、日常のお金の出し入れ、預金通帳の預かりなどのお手伝いをします。

福祉サービスを
安心して利用できるように
お手伝いします

毎日の暮らしに欠かせない、
お金の出し入れを
お手伝いします

日常生活に必要な
事務手続きの
お手伝いをします

大切な通帳や証書などを
安全な場所
お預かりします



Q サービスの利用に費用はかかるの??

A 相談は無料、サービスは有料です。
相談や支援計画の作成にかかる費用は無料です。福祉サービス利用手続き、金銭管理などのサービスを利用する際は料金がかかります。

Q どうすればサービスが利用できるの??

A まずは下記までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

大野市社会福祉協議会 大野市高齢者・障害者日常生活自立支援センター
大野市天神町1-19 大野有終会館「結とびあ内」 ☎ (0779) 65-8773

やさしくあなたにかいあなたの善意
心よりお礼を申し上げます
ありがとうございました (順不同・敬称略)

- ◆社会福祉事業寄附金◆
- 匿名 1,000円
- 山形 愛子
- テレホンカード500円
- 小林 福二郎 100,000円
- 大野市マレットゴルフ協会 31,000円
- 申 東奎
- 松田 政治 30,000円
- 横田 晃弘 100,000円
- 黒田 宗雲 30,000円
- 竹内 宏司 100,000円
- 匿名 1,463円
- 大野商工会議所女性会 10,000円
- リングブル240kg 18,500円
- ◆古切手・リングブル◆
- 小池 博子
- 島田 澄子
- 前田電気(株)
- 安川 光男
- 紫水の郷
- 大石 芙美子
- 斉藤 嘉代子
- 手話サークル名水
- 原 富志子
- 橋本 和子
- 辻 和子
- スボ少バレーボール
- 岩田 ヒロ子
- 廣瀬 美智子
- 長生会第二クラブ

- 越田 和子
- 中川 加壽子
- 巻寄 佳子
- 野村 京子
- 石田 蒼空
- 石田 煌祈
- 吉田 生子
- 北大野マレットゴルフ 愛好会
- 花房 次夫
- 山岸 博子
- 東中野区
- 山田 孝治
- 伊織建築(有)
- 山下 真理子
- 小山愛育会
- 内田 文子
- 松田 哲郎
- 阿部 智恵子
- 竹田 嘉津子
- 山内 廣志
- 南部 弘子
- 中川 一枝
- 中村 政夫
- 加藤 一義
- 第四地区 高齢者お楽しみ会
- 藤井 よし子
- 高畑 勝子
- 山形 愛子
- 陽寿会
- 清水 さだを
- 東大月自治会
- 細沢 月楓
- 細沢 來生
- 細沢 權吏
- 立川 正剛
- 立川 正真
- 立川 由彩
- 林 幹介

- 林 照久
- 乾 礼子
- 熊谷武二郎税理士事務所
- (株)マルハン大野店
- 吉田 とみ子
- ビュート(理・美容)
- 大野消防署
- 牧野 華苗
- 重紀子(スナック)
- 高田 育代
- 石川 浩江
- 杉本 翔舞
- 田中 みちこ
- 高縄 七生
- いたる・いと
- 乾側小学校
- 川上 美智子
- 近岡 良雄
- 石川 年江
- 春日三丁目中区 婦人クラブ
- (有)桜井板金工業
- 神谷 信子
- 幾山 よし子
- 明治安田生命大野
- 大野市母子募婦 福祉連合会
- 春日一丁目上区
- 新鮮館三番通り店
- 嵐谷建具店
- 井部 武子
- 山下 健次郎
- 原田 亜怜、希来
- 佐々木 峰子
- 栃木産婦人科医院
- 山下 晃澄
- 山本 幸子
- 廣瀬 則子
- 田中 千又工
- 坂元 みつ枝
- 東 政江
- (有)南部酒造場
- 喜幸
- 吉田 百合子
- 清水 八重子

- 宗信 やゑ子
- 佐々木美容院
- 第四地区区長会
- 江上 洋一
- 中村 勝彦
- 山田 久子
- 大野市役所税務課
- 北伸電機(株)
- 千歩 ふみ子
- 中村 巴香
- 辻 洋子
- 勝矢 ひろ子
- ブルームーン
- 吉田 せつよ
- あすか・さやか
- 石本 厚子
- 春日一丁目上区 つくしサロン
- 長谷 たか子
- 中休宮農組合
- 斉藤 嘉代子
- 米村 誠治
- 林 裕子
- 松山 恵子
- 石倉 静江
- 開発長生会
- 若杉町一班
- 永見 典子
- 愛知電装(株)
- 中矢 順子
- (有)ミヤツカ
- 三谷 寛治
- 松田 ゆり子
- (株)アクサ生命大野分室
- 石田 千真
- 斉藤 愛美
- 斉藤 将也
- 大野の水環境ネットワーク
- 古世 高美
- 後藤 宮子
- 加藤 絹代
- 寿桑山
- 松葉 祐佳
- 村田 敬子
- 関西大野会
- 松田 直美
- 放送大学京都同窓会

- 京都宇治御蔵山 グランドゴルフ
- 竹田 嘉津子
- 柿打 礼子
- 大石 敏彦
- 山田 幸子
- 中川 由理
- 中川 八重子
- 松田 つや子
- 森口 和美
- 森口 ふさ子
- 廣作 由美子
- 宮下 多津子
- 石本 美奈子
- 理容ナカモリ
- 富平 邦子
- 山川 和子
- 笹嶋 貞一
- 笹嶋 晃子
- 春日野区サロンとねき沢
- カーテック大野(株)
- 音訳ボランティア 麻那の会
- (二社)大野建設業会 女性部
- 新鮮館大野店
- 石原 きよみ
- 山本 正義
- 松田 和香那
- 蔵敷 敏子
- 春日三丁目中区 婦人クラブ
- ユニテントル
- 帰山 つゆ子
- 広岡クリニク
- 松山 さとみ
- (株)南カ―センター
- OHK協同組合
- 廣瀬 まゆみ
- (有)真栄ガラス
- ペルル ヴイオ店
- 瀬戸 道子
- 尚徳中学校
- 石本 直幸
- 有明町長生会
- 高田 澄子
- 中出 清

- 松田 守男(理容)
- 砂子整骨院
- 横田 良子
- 松原 明美
- 村上 修一
- 小矢戸ふれあいサロン
- 中村 幸子
- 丸栄電工(株)
- 乾 匡
- 稲田 富美子
- 長谷川 美代子
- 中村 重夫
- 宮西 正子
- 島田 明子
- 明石 信子
- 開成保育園
- 本多 道代
- 大野市役所総務課
- 黒野 光子
- 下崎 幸恵
- 富平 和治
- 山下 美貴子
- 高尾 あき子
- 長谷川 律子
- 中山 優子
- 稲山織物(株)
- 金子 清子
- 長井 真理子
- 森永 智子
- 阪谷公民館
- 古川 隆雄
- 山崎 豊子
- 廣瀬 武子
- 乾側地区女性の会
- 中津川工プロンの会
- テラル越前
- 増田板金工業所
- 春日二丁目西区
- ふれあいサロン
- 原 ひなた・ひより
- 木下 初江
- (株)松田燃料店
- 西尾 裕子
- 田中 五一
- 清川 峯子
- 帰山 甚治
- 大野市水落町

- 多田 つねを
- 安達 香代子
- 村上 哉翔
- 村上 愛晃
- 村上 夢晃
- 居酒屋かつちゃん
- 滝波 道子
- (株)松浦印刷所
- ベルジュアダチ
- エステティックスタジオ VIVA
- 結の郷
- 天神サロン
- 岸田 とみ子
- 高橋 照二
- 上庄小学校
- 田崎
- 高砂一区元気会
- 大野市役所市民生活課
- 山川 しげ子
- 横町 純
- (株)中保屋電気商會
- 石森 豊子
- 山崎 ななみ
- 山崎 ひなた
- 山崎 ゆつな
- 山崎 裕美子
- さくらステーション
- 牧野 美雪
- 水上 かよ子
- 歸山 夏實
- 明先 吉夫
- 窪土 次男
- 市川 幸代
- 笹島 唯衣
- 笹島 優希
- 塚田 凌
- 田中 敏雄
- 櫻井 笑子
- 斉藤 八郎
- 山本 武夫
- 匿名 十九名

次回発行(第205号)は3月1日の予定です。